

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者 (令和4年度・目次)

本資料は、食品リサイクル法に基づく定期報告(令和4年度実績)の表17「国が公表を行うことについての合意の有無」において、「有」と記載いただいたすべての事業者について、「事業者名」、「発生原単位」、「再生利用等実施率」、「判断の基準となるべき事項の遵守状況」及び「食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組」を掲載しています。

なお、「判断の基準となるべき事項の遵守状況」については、全49事項のうち、「該当なし」と回答のあった事項を除く事項に占める「適」と回答のあった事項の割合を「表14における適の割合」として掲載しています。

● 外食産業

・飲食店

食堂・レストラン(麺類を中心とするものを除く。)	2ページ
食堂・レストラン(麺類を中心とするものに限る。)	19ページ
居酒屋等	26ページ
喫茶店	29ページ
ファーストフード店	32ページ
その他の飲食店(ファーストフード店を除く。)	35ページ

・持ち帰り・配達飲食サービス業

持ち帰り・配達飲食サービス業(給食事業者を除く。)	37ページ
給食事業	39ページ

・沿海旅客海運業

	41ページ
--	-------

・内陸水運業

	42ページ
--	-------

・結婚式場業

	43ページ
--	-------

・旅館業

	45ページ
--	-------

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものを除く。)

基準発生原単位 114kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	株式会社 いちい	売上高	21.64706	kg/百万円	95.8	96.6	
2	株式会社 名鉄百貨店	売上高	50.77270	kg/百万円	52.1	96.0	
3	株式会社ラグーナテンボス	売上高	79.71891	kg/百万円	16.2	92.0	
4	チタカ・インターナショナル・フーズ株式会社	売上高	134.96094	kg/百万円	23.3	96.0	
5	株式会社 木曾路	売上高	48.15106	kg/百万円	55.7	96.0	
6	杉本食肉産業株式会社	売上高	30.27100	kg/百万円	4.8	96.0	
7	株式会社くすむら	売上高	75.25510	kg/百万円	82.5	90.9	
8	サトフードサービス株式会社	売上高	96.84240	kg/百万円	37.6	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(【令和2年度】有償:0円、無償:528,000円、【令和3年度】有償:0円、無償:454,000円、【令和4年度】有償:0円、無償:0円)
9	株式会社近鉄リテーリング	売上高	98.67637	kg/百万円	11.2	96.0	
10	株式会社 かつアンドかつ	売上高	110.20617	kg/百万円	15.1	100.0	
11	JR東日本東北総合サービス株式会社	売上高	31.98007	kg/百万円	90.6	100.0	
12	株式会社札幌かに本家	売上高	57.00870	kg/百万円	59.9	96.0	
13	ジェイアール東海フードサービス株式会社	売上高	35.96763	kg/百万円	87.4	95.7	
14	コーベフーズ株式会社	売上高	99.30070	kg/百万円	44.7	100.0	
15	日本盛株式会社	売上高	155.37849	kg/百万円	17.9	96.0	酒類の廃棄は、バイオエタノールとして利用
16	株式会社 安全	売上高	50.03698	kg/百万円	24.4	53.8	
17	株式会社 焼肉の牛太	売上高	69.84504	kg/百万円	22.4	73.7	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものを除く。)

基準発生原単位 114kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
18	株式会社グルメ杵屋	客数	0.10212	kg/人	17.0	100.0	発生抑制(食品ロスの削減)・・・原料ベースの小ポーション化、ミニ商品の提供等
19	株式会社三宝	売上高	141.49700	kg/百万円	5.9	96.0	一度使用した油を濾して、再度綺麗な油として再使用出来る機器を、各店舗(ラーメン事業部)に設置している。レストラン事業部も含め、全店での導入を今後進めていく。
20	株式会社キタカタ	売上高	159.05632	kg/百万円	0.0	100.0	
21	株式会社 ダйм	売上高	45.71429	kg/百万円	39.9	71.4	
22	株式会社 たかの	売上高	82.97872	kg/百万円	20.4	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.45t)
23	株式会社 ヤマフ	売上高	162.05910	kg/百万円	30.3	96.0	
24	M&Sフードサービス株式会社	売上高	67.21173	kg/百万円	34.6	96.0	
25	岡山フードサービス株式会社	売上高	57.82342	kg/百万円	14.3	86.7	
26	ヤマサちくわ株式会社	売上高	172.83951	kg/百万円	2.9	96.7	
27	ホテルモントレ株式会社	客数	0.11425	kg/人	23.3	96.0	
28	株式会社 川徳	売上高	170.15707	kg/百万円	12.3	100.0	・フードロス対策として、値引き販売、社員販売を積極的に実施している。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.58t)
29	株式会社ヤガイ	売上高	38.41676	kg/百万円	63.3	100.0	
30	株式会社トマトアンドアソシエイツ	売上高	52.41490	kg/百万円	35.6	96.0	
31	イズミ・フード・サービス株式会社	売上高	20.96891	kg/百万円	39.7	96.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:1t未満)
32	株式会社ホームイダイニング	売上高	129.17271	kg/百万円	55.3	96.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものを除く。)

基準発生原単位 114kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
33	株式会社ジョイフル	売上高	103.02907	kg/百万円	30.8	85.2	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.61t)社販用チキンステーキを子供食堂へ提供。1月と7月にフードドライブ活動を実施しており、重量は計測しておりません。
34	株式会社 浜木綿	売上高	73.20897	kg/百万円	42.8	96.2	
35	株式会社天一食品商事	売上高	74.67532	kg/百万円	0.0	84.0	
36	株式会社フーズネット	売上高	37.83226	kg/百万円	45.3	100.0	
37	株式会社フジマ	売上高	90.77922	kg/百万円	18.5	96.2	
38	株式会社鎌倉パスタ	売上高	23.61233	kg/百万円	28.5	96.0	
39	株式会社サンマルクグリル	売上高	24.89444	kg/百万円	44.4	96.0	
40	大山乳業農業協同組合	売上高	274.42997	kg/百万円	0.0	96.6	
41	島根県農業協同組合	売上高	36.91814	kg/百万円	54.1	100.0	
42	リゾートトラスト株式会社	客数	0.05217	kg/人	43.0	92.3	
43	株式会社アミノ	売上高	80.57710	kg/百万円	78.3	100.0	
44	株式会社吉番屋	売上高	38.99997	kg/百万円	48.9	95.7	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:23.4t)ビーフカツ5572ケース
45	株式会社ジェイアール西日本フードサービスネット	売上高	59.23662	kg/百万円	14.2	92.3	・弊社のセルフカフェ店舗「デリカフェ・キッチン大阪mido」にて、大阪駅構内に勤務する駅員等向けに「よなよなパン屋さん」という取組を行っております。内容としては、閉店時間まで売れ残り廃棄してしまうパンを、大阪駅構内に勤務する社員様等へお得な値段で販売し、食品ロスを減らす取組です。現在はJR大阪駅のほか、JR茨木駅の「デリカフェ・キッチン茨木」、JR元町駅の「デリカフェ・キッチン元町」にて同内容の取組みを行っております。

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものを除く。)

基準発生原単位 114kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
46	株式会社あさくま	売上高	184.17509	kg/百万円	0.0	55.6	
47	ウオクニ株式会社	売上高	168.55947	kg/百万円	20.7	100.0	
48	明治屋産業 株式会社	売上高	44.60665	kg/百万円	24.2	96.0	
49	合同会社 ユー・エス・ジェイ	売上高	20.82053	kg/百万円	48.2	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供(有償:0t、無償:近隣の子供食堂に寄付を行った。(数量は把握していない。)) また、生ごみ処理機を導入したことにより、食品廃棄物からの液肥回収が可能になった。現在、この液肥を活用することによる資源循環の実現にむけて計画を進めている。
50	神姫フードサービス株式会社	売上高	64.24612	kg/百万円	17.3	100.0	
51	薩摩酒造株式会社	売上高	44.94382	kg/百万円	42.9	96.6	各種講演会参加
52	株式会社物語コーポレーション	売上高	23.35499	kg/百万円	38.3	96.0	
53	株式会社 寿福産業	売上高	104.06039	kg/百万円	29.2	96.0	
54	株式会社メイフーズ	売上高	26.42926	kg/百万円	5.9	96.0	
55	株式会社 かに道楽	売上高	48.10860	kg/百万円	35.5	62.5	
56	株式会社JA食肉かごしま	売上高	0.00000	kg/百万円	0.0	95.5	
57	株式会社あきんどスシロー	売上高	95.50687	kg/百万円	3.8	96.0	
58	株式会社broncoビリー	売上高	57.61562	kg/百万円	42.0	96.0	
59	株式会社アドバンス	売上高	84.53838	kg/百万円	34.4	100.0	
60	有限会社 熊本なべしま	売上高	123.70668	kg/百万円	9.4	88.2	
61	株式会社 焼肉坂井ホールディングス	売上高	30.67810	kg/百万円	42.2	81.8	
62	株式会社 心斎橋 ミツヤ	売上高	64.26644	kg/百万円	28.2	95.8	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものを除く。)

基準発生原単位 114kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
63	株式会社フジオフードシステム	売上高	72.85229	kg/百万円	44.1	96.0	
64	フェニックスリゾート株式会社	客数	0.00000	kg/人	0.0	96.0	・ブッフェレストラン、宴会料理の内容を見直し、提供方法をライブキッチン、シェフアクションに切り替え個別に料理を提供することで、陳列料理が無くなり廃棄量の削減に繋がった。その他、食品ロスに繋がる過剰な仕込みの削減、最小ロットでの発注等に取り組んだ。
65	株式会社KRフードサービス	売上高	94.44004	kg/百万円	60.0	89.3	
66	株式会社ワン・ダイニング	売上高	42.62612	kg/百万円	59.9	96.0	
67	がんこフードサービス株式会社	売上高	44.64010	kg/百万円	68.6	100.0	
68	株式会社 アレフ	売上高	46.80650	kg/百万円	94.2	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供(有償:0t、無償17.18t)。2021年度 12団体、2022年 21団体。廃食油からバイオディーゼル燃料を製造し、CO ₂ の抑制、ハンドソープの原料としてアップリサイクルしています。また、自社(恵庭市)のバイオガスプラントにおいて、ビールを製造の際の副産物「ビール粕」、生ごみ処理機から排出される生ごみ資材の活用による発電、副産物である「液肥」を牧草生産の際に散布しています。
69	JR北海道フレッシュキヨスク株式会社	売上高	26.55150	kg/百万円	43.9	100.0	各種食料品小売業においては、札幌市環境事業公社と生ごみの再生利用(100%)に関する契約を継続中。
70	生活協同組合くまもと	売上高	164.17910	kg/百万円	0.0	95.7	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 0.38 t)
71	ホクレン農業協同組合連合会	売上高	375.61576	kg/百万円	100.0	94.6	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:6.11t)
72	中央フードサービス株式会社	売上高	67.81061	kg/百万円	36.9	96.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものを除く。)

基準発生原単位 114kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
73	株式会社マルヨシセンター	売上高	104.60993	kg/百万円	25.4	100.0	
74	株式会社ふじや	売上高	90.65534	kg/百万円	38.1	96.0	
75	株式会社サニーフーズ	売上高	86.24108	kg/百万円	44.0	96.0	
76	株式会社 一六	売上高	103.94089	kg/百万円	33.5	96.0	
77	株式会社フジファミリーフーズ	売上高	40.38206	kg/百万円	70.6	97.3	
78	松山総合開発株式会社	売上高	74.87179	kg/百万円	43.7	96.2	
79	株式会社JAフーズさが	売上高	35.20164	kg/百万円	47.2	96.0	廃油混焼ボイラーの使用
80	株式会社入船	売上高	87.29956	kg/百万円	11.7	84.0	
81	株式会社ハチバン	売上高	61.31090	kg/百万円	46.4	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(地域の子ども食堂へ 無償:0.3t)
82	株式会社 ゼンシヨク	売上高	31.69915	kg/百万円	36.2	100.0	
83	北一食品株式会社	売上高	31.91621	kg/百万円	56.0	100.0	
84	JR四国ステーション開発株式会社	売上高	49.09091	kg/百万円	14.8	95.8	
85	雲海酒造株式会社	客数	0.53268	kg/人	11.1	97.6	工場別に月ごとの食品廃棄物の発生量を集計している。ネットワーク上で管理することで情報共有化を図り、再生利用等実施率の維持に取り組んでいる。

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものを除く。)

基準発生原単位 114kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
86	霧島酒造株式会社	売上高	116.01307	kg/百万円	100.0	97.1	焼酎製造工程において発生する副産物(焼酎粕、芋くず)については自社で処理し、発生したバイオガスを焼酎製造で使用するボイラー燃料として利用している
87	株式会社 プレナス	売上高	91.58923	kg/百万円	45.7	96.3	
88	学校法人中村学園 中村学園事業部	売上高	55.91933	kg/百万円	65.0	91.7	
89	株式会社 ナンチク	売上高	47.61905	kg/百万円	100.0	95.8	
90	康正産業株式会社	売上高	37.98028	kg/百万円	62.3	96.0	
91	株式会社西鉄ストア	売上高	115.12415	kg/百万円	31.0	95.8	
92	株式会社稚加榮	売上高	102.17042	kg/百万円	50.6	96.2	
93	JR九州フードサービス株式会社	売上高	121.85856	kg/百万円	24.6	69.6	
94	株式会社ミヤテク	売上高	45.65030	kg/百万円	13.5	96.0	
95	株式会社やまやコミュニケーションズ	売上高	111.21780	kg/百万円	84.3	95.8	明太子製造時の調味用の昆布の再利用、外食店舗における炊飯方法改良・余り食材のメニュー化

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものを除く。)

基準発生原単位 114kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
96	アサヒフードクリエイト株式会社	売上高	35.99896	kg/百万円	66.5	96.2	・発生抑制は、カット野菜、加工品使用があり、他は、3010運動ポスターを掲示し周知に努めています。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供は有償、無償共に提供は0(ゼロ)です。
97	株式会社ぎょうざの満洲	売上高	23.95431	kg/百万円	0.0	100.0	
98	株式会社 人形町今半	売上高	36.79575	kg/百万円	78.3	100.0	
99	GKB株式会社	売上高	83.26395	kg/百万円	29.4	100.0	
100	正田フーズ株式会社	売上高	83.93040	kg/百万円	3.7	100.0	
101	株式会社レパスト	売上高	11.94958	kg/百万円	82.2	100.0	
102	株式会社オリエンタルランド	売上高	27.08707	kg/百万円	100.0	100.0	・食品廃棄物の内容を確認し、分別を実施、再利用を促進している。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償: 2.09t、無償: 5.59t)
103	株式会社 かね喜	売上高	105.21662	kg/百万円	11.9	100.0	
104	株式会社 フライングガーデン	売上高	45.83961	kg/百万円	66.9	100.0	
105	元気寿司 株式会社	売上高	44.52279	kg/百万円	53.3	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものを除く。)

基準発生原単位 114kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
106	株式会社横浜グランド インターコンチネンタルホテル	売上高	102.29584	kg/百万円	100.0	100.0	従業員食堂のメニューについて、ホテル内の余剰食材を利用。また、レストラン、宴会で余ったパン類、ケーキなどを安価にて従業員に販売しています。レストラン、宴会会場においても料理のコンパクト提供を実行しています。食材管理につきましては、ホテル一括管理として食材ステーションを設置し、そこから各部門が必要最低限を持ち出し、かつあまり在庫を返却し、それを他の部門が使用するなどのサイクルを構築しております。
107	オリジン東秀株式会社	売上高	48.60602	kg/百万円	53.0	92.3	
108	株式会社鈴木水産	売上高	44.51827	kg/百万円	60.6	92.0	
109	株式会社アコーディア・ゴルフ	客数	0.06003	kg/人	70.0	92.3	
110	株式会社いっちょう	売上高	51.82690	kg/百万円	75.0	100.0	
111	株式会社叙々苑	売上高	78.31539	kg/百万円	11.9	100.0	
112	株式会社ケイディーアール	売上高	118.10673	kg/百万円	19.3	100.0	
113	株式会社ジーエスアール	売上高	48.51421	kg/百万円	40.4	100.0	
114	ホリイフードサービス株式会社	売上高	45.32676	kg/百万円	40.7	100.0	
115	株式会社センダン	売上高	91.15410	kg/百万円	34.3	100.0	ビジネスホテルの朝食ビュッフェレストランで残ったパンを、「TABETE」というフードシェアリングサービスを活用し、安価で提供
116	株式会社アトム	売上高	22.71199	kg/百万円	75.1	96.3	
117	株式会社 サンフード	売上高	89.57055	kg/百万円	20.1	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものを除く。)

基準発生原単位 114kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率 (%)	表14における適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
118	株式会社ゼンショーホールディングス	売上高	59.97406	kg/百万円	57.1	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものを除く。)

基準発生原単位 114kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
119	株式会社サザビーリーグ アイビーカンパニー	売上高	22.25519	kg/百万円	49.8	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 1.47 t)
120	株式会社 富士達	売上高	89.68923	kg/百万円	36.8	100.0	
121	とんでん株式会社	売上高	77.95573	kg/百万円	35.9	100.0	
122	株式会社目黒雅叙園	売上高	23.48754	kg/百万円	57.2	100.0	
123	株式会社 ケー・アンド・アイ	売上高	53.62493	kg/百万円	0.6	100.0	
124	富士屋ホテル株式会社	売上高	54.78492	kg/百万円	4.3	95.5	自社で販売しているパンの売れ残りを従業員に販売、レストランのコース料理に選択肢を用意し食べ残しを抑制、ビュッフェレストランでは調理人によるライブキッチン及びオーダーバイキング制を取り入れることで過剰調理を回避するなどの取組みを継続的に行っております。
125	株式会社イオンイーハート	売上高	34.59612	kg/百万円	43.3	100.0	
126	株式会社シェリエ	売上高	54.68750	kg/百万円	100.0	100.0	
127	株式会社崎陽軒	売上高	70.70886	kg/百万円	66.4	100.0	・生産時の余剰食材を社員食堂に転用しています。 ・賞味期限のみじかくなった半製品は、従業員向けに社内販売をおこない廃棄削減をおこなっています。
128	株式会社銚子丸	売上高	89.72820	kg/百万円	31.3	92.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 2.254t) 直営展開している全店舗においてお客様からの食品寄贈を募り、本部に回収し、消費期限を確認し、分類して「フードバンクちば」に提供。
129	ハーベスト株式会社	売上高	19.09473	kg/百万円	68.6	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものを除く。)

基準発生原単位 114kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
130	ジローレストランシステム株式会社	売上高	38.70720	kg/百万円	29.1	100.0	
131	株式会社 大戸屋	売上高	156.46908	kg/百万円	22.5	100.0	・「発注・仕込みシート」活用の継続 ・再生利用分に該当する排出店舗での分別努力
132	さわやか株式会社	来客数	0.11246	kg/人	37.4	100.0	
133	相鉄ホテル株式会社	客数	0.32129	kg/人	90.8	100.0	
134	株式会社横浜ベイホテル東急	客数	0.21248	kg/人	59.4	81.8	食ロス等掲示物を共有部に掲示。本年度より堆肥化では効率が悪い為、メタン化へ変更。
135	株式会社Aコープ東日本	売上高	17.26428	kg/百万円	0.0	100.0	
136	株式会社レイنزインターナショナル	売上高	45.55767	kg/百万円	61.8	100.0	メニューミックスの推進による食材廃棄ロス率軽減のための取組みを継続的に実施しています。
137	株式会社ニユートーキョー	来客数	0.08211	kg/人	58.5	100.0	
138	株式会社京樽	売上高	45.13552	kg/百万円	6.7	100.0	
139	株式会社NECライブックス	売上高	44.24173	kg/百万円	67.0	100.0	1食あたりの生ごみの発生量を環境目標に取り上げ、毎月、生ごみ発生量の実績を会議において報告
140	栄養食株式会社	売上高	101.67733	kg/百万円	66.7	100.0	
141	オリックス・ホテルマネジメント株式会社	売上高	69.0203	kg/百万円	22.9	100.0	
142	株式会社 ジョリーパスタ	売上高	25.16046	kg/百万円	56.5	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものを除く。)

基準発生原単位 114kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
143	ジー・エイチ・ホスピタリティフードサービス中部株式会社	客数	0.04699	kg/人	30.0	100.0	
144	株式会社グリーンホスピタリティーマネジメント	客数	0.23995	kg/人	54.5	100.0	
145	グリーンホスピタリティフードマネジメント株式会社	客数	0.05711	kg/人	24.7	100.0	
146	グリーンホスピタリティフードサービス株式会社	客数	0.05904	kg/人	35.2	100.0	
147	株式会社ビー・ワイ・オー	売上高	88.59074	kg/百万円	13.9	100.0	
148	井筒まい泉株式会社	売上高	95.81809	kg/百万円	64.1	100.0	・かつサンド製造時に発生するパン耳を飼料会社へ売却。そこで製造された飼料をまい泉オリジナルブランド豚に使用し食品循環活動を実施 ・福祉目的で肉の不使用部分を利用したカレーなどを無償で提供実績あり 提供量【カレーの場合】(無償: 200食/1回)
149	JA全農ミートフーズ株式会社	売上高	30.14761	kg/百万円	0.0	100.0	
150	ロイヤルフードサービス株式会社	売上高	67.62019	kg/百万円	46.1	100.0	
151	ロイヤルコントラクトサービス株式会社	売上高	41.8438	kg/百万円	60.1	100.0	
152	株式会社ダイナックパートナーズ	売上高	0.02283	kg/人	49.5	100.0	
153	株式会社 ラケル	売上高	51.42194	kg/百万円	15.3	100.0	
154	株式会社WDI JAPAN	売上高	40.79704	kg/百万円	60.7	83.3	
155	株式会社東急モールズデベロップメント	売上高	31.86315	kg/百万円	37.7	0.0	
156	株式会社グランビスタ ホテル&リゾート	売上高	36.27537	kg/百万円	76.9	100.0	
157	フジ産業株式会社	客数	0.04269	kg/人	47.1	100.0	
158	株式会社LesDeux	売上高	56.3172	kg/百万円	47.5	100.0	
159	株式会社 すかいらーくホールディングス	売上高	76.15317	kg/百万円	35.0	100.0	
160	エームサービス株式会社	売上高	76.34772	kg/百万円	68.3	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものを除く。)

基準発生原単位 114kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
161	モランボン株式会社	売上高	46.42695	kg/百万円	62.4	100.0	・従業員への無償での商品配布 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.1t)
162	株式会社東京ヒューマニアエンタプライズ	客数	0.6391	kg/人	31.1	100.0	2022年8月 地域住民夏祭りにて、味や品質が劣らない廃棄予定の野菜やフルーツを使用したスイーツやスープを配布。
163	株式会社フォーシーズ	売上高	167.66175	kg/百万円	55.0	100.0	
164	株式会社 FOUR SEEDS FOODS EXPRESS	売上高	53.38539	kg/百万円	85.4	100.0	
165	株式会社 銀座コージーコーナー	売上高	119.52055	kg/百万円	0.0	100.0	・一部店舗でフードシェアリングアプリ(携帯電話アプリ)をテスト導入し、廃棄ロス削減を推進している。(目的: 近年、SDGsの取り組みがニューノーマルとなっている社会情勢の中、デジタルコンテンツを活用することで新たなお客様との接点を創出し、課題である廃棄ロスを削減するため。)
166	株式会社ビッグボーイジャパン	売上高	171.4651	kg/百万円	90.6	100.0	①店舗にて食材リサイクルを行うため、分別を徹底し、食品リサイクルへの転換を進める。(肥料化・飼料化を検討)。②店舗での食材廃棄量を削減するため、調理工程の見直しなどマニュアル修正を実施。
167	東京ケータリング株式会社	売上高	112.63021	kg/百万円	38.5	100.0	研修等の実施
168	一般財団法人休暇村協会	売上高	73.6612	kg/百万円	61.8	100.0	・内部研修会の実施(各事業所担当者対象全体研修会(年1回)、各事業所での内部研修会(随時)) ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償: 0t、無償: 0t)、集計記録なし

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものを除く。)

基準発生原単位 114kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
169	株式会社キャニー	売上高	43.18564	kg/百万円	39.0	100.0	
170	株式会社セブン&アイ・フードシステムズ	売上高	54.83275	kg/百万円	59.9	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 3.75 t)
171	株式会社神戸屋レストラン	売上高	32.14049	kg/百万円	66.9	100.0	・宅配サービスの継続で作り置きしない取り組み ・2次加工品(ラスクなどリベイク商品)継続開発・一部店舗でサブスクの実施・製造予測の精度向上、excelを用い製造計画、実製造数、廃棄数を日々データ化、グループマネージャー、ストアマネージャーの共有化を図り、より精度の高い予測につなげる
172	藤田観光株式会社	料理収入	26.21101	kg/百万円	87.1	100.0	
173	株式会社 小田急レストランシステム	売上高	54.80536	kg/百万円	20.6	95.8	
174	株式会社ロイヤルパークホテルズアンドリゾーツ	来客数	0.41849	kg/人	100.0	100.0	分別の徹底を実施し、異物等の混入をさける
175	株式会社 ココスジャパン	売上高	15.76311	kg/百万円	76.8	100.0	
176	株式会社 TAG-1	売上高	41.79347	kg/百万円	83.3	100.0	店舗で使用する野菜の加工に際して、一部商品について、グループ会社の食品製造工場によりカットしたものを店舗納品することにより、食品廃棄物の発生抑制に取り組んでいます。(食品製造工場から発生する野菜くずは肥料化を行っています。)
177	和幸株式会社	売上高	132.34862	kg/百万円	24.8	100.0	
178	株式会社 魚力	売上高	0.815	kg/百万円	100.0	100.0	
179	株式会社不二家	売上高	43.60691	kg/百万円	20.1	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 1.13t)
180	株式会社ニッコクトラスト	売上高	74.37461	kg/百万円	40.9	94.7	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものを除く。)

基準発生原単位 114kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
181	株式会社 東京ドームホテル	売上高	94.47166	kg/百万円	96.1	100.0	・食品廃棄物処理装置(リフレ)において微生物による分解を行う事により、肥料として再生利用及びCO2削減を行っております。 ・食品廃棄物をバイオマスエネルギーへと処理してくれる業者に処分してもらっています。
182	株式会社 華屋与兵衛	売上高	95.55446	kg/百万円	13.1	100.0	店舗で使用する野菜の加工に際して、一部商品について、グループ会社の食品製造工場によりカットしたものを店舗納品することにより、食品廃棄物の発生抑制に取り組んでいます。(食品製造工場から発生する野菜くずは肥料化を行っています。)
183	株式会社東武ホテルマネジメント	売上高	27.46559	kg/百万円	49.2	91.7	
184	MT&ヒルトンホテル株式会社	集客数	0.39063	kg/人	61.5	100.0	
185	株式会社かつ庵	売上高	130.18088	kg/百万円	36.0	100.0	
186	株式会社 東京會館	売上高	125.38968	kg/百万円	88.1	100.0	
187	株式会社さわやか	売上高	24.16293	kg/百万円	27.3	100.0	
188	株式会社 ちよだ鮪	売上高	78.67495	kg/百万円	0.0	76.0	
189	株式会社JR東日本クロスステーション	売上高	49.04608	kg/百万円	59.2	100.0	・食品リサイクル対象エリア拡大によるリサイクル実施拡大 ・2020年11月分から二酸化炭素の排出量が非常に少ないバイオガス発電を行なっている処分業者へ委託
190	全国農業協同組合連合会	売上高	60.98197	kg/百万円	22.6	100.0	
191	株式会社 岩田屋三越	売上高	67.92115	kg/百万円	56.9	96.6	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものを除く。)

基準発生原単位 114kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
192	株式会社 鹿児島なべしま	売上高	42.71152	kg/百万円	59.1	93.3	<ul style="list-style-type: none"> ・食品の仕込みロスが出ないようにカット野菜等の加工済み食材の仕入れを一部導入 ・ご宴会食べ残し防止啓蒙活動として、宴会開始30分と宴会終了10分前は食事に集中してもらう「3010運動」を幹事様にお伝えし、声かけや印刷物の掲示を行っております。 ・食材の隅々まで使うことができるレシピの考案やまかない食への利用も積極的に行っております。 ・残飯のリサイクルに関しては今後の課題として検討中

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものに限る。)

基準発生原単位 170kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	株式会社サンエー	売上高	68.01397	kg/百万円	96.1	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.66t) 子供食堂へ寄付(年4回 165kg/回)
2	株式会社家族亭	売上高	117.08643	kg/百万円	47.3	100.0	
3	株式会社近鉄リテーリング	売上高	265.64176	kg/百万円	10.2	96.0	
4	株式会社丸大	売上高	93.57798	kg/百万円	0.0	100.0	フードバンクへの提供は行っているが、重量を計った事がない。
5	JR東日本東北総合サービス株式会社	売上高	44.10911	kg/百万円	86.7	100.0	
6	ジェイアール東海フードサービス株式会社	売上高	64.00936	kg/百万円	68.3	95.7	
7	株式会社 安全	売上高	51.40759	kg/百万円	21.6	53.8	
8	兵庫県手延素麺協同組合	売上高	388.52459	kg/百万円	0.0	100.0	
9	株式会社グルメ杵屋	客数	0.12692	kg/人	30.6	100.0	発生抑制(食品ロスの削減)・・・原料ベースの小ポーション化、ミニ商品の提供等
10	株式会社三宝	売上高	98.61134	kg/百万円	0.0	96.0	一度使用した油を濾して、再度綺麗な油として再使用出来る機器を、各店舗(ラーメン事業部)に設置している。レストラン事業部も含め、全店での導入を今後進めていく。
11	株式会社キタカタ	売上高	67.80012	kg/百万円	39.6	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものに限る。)

基準発生原単位 170kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
12	株式会社 小嶋屋総本店	売上高	159.67950	kg/百万円	59.1	100.0	
13	阿部幸製菓株式会社	売上高	18.12689	kg/百万円	71.4	100.0	
14	株式会社 里味	売上高	410.89722	kg/百万円	42.1	86.4	
15	岡山フードサービス株式会社	売上高	89.82036	kg/百万円	65.9	86.7	
16	スガキコシステムズ株式会社	売上高	106.03337	kg/百万円	36.4	58.8	
17	株式会社 ウエスト	客数	0.08150	kg/人	30.5	96.2	
18	株式会社 川徳	売上高	114.60259	kg/百万円	1.6	100.0	・フードロス対策として、値引き販売、社員販売を積極的に実施している。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.58 t)
19	出水酒造 株式会社	売上高	6.66667	kg/百万円	85.7	96.0	
20	仙台ターミナルビル株式会社	売上高	1,030.48780	kg/百万円	75.7	95.2	・※バイオフィード
21	株式会社 うちだ屋	売上高	203.59081	kg/百万円	23.1	27.3	
22	イズミ・フード・サービス株式会社	売上高	19.45946	kg/百万円	41.7	96.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 1t 未満)
23	株式会社 ちから	売上高	99.47284	kg/百万円	55.5	80.0	
24	JBレストラン株式会社	売上高	57.81931	kg/百万円	9.3	66.7	
25	株式会社南部家敷	売上高	233.33333	kg/百万円	36.7	57.1	
26	株式会社力の源カンパニー	売上高	120.93790	kg/百万円	0.0	88.9	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものに限る。)

基準発生原単位 170kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
27	株式会社スナダフーズ	売上高	109.10538	kg/百万円	4.8	92.0	
28	サガミレストランツ株式会社	売上高	132.60561	kg/百万円	33.5	96.0	廃棄処分していた揚げカスのリサイクルを新たに開始し、順次店舗数を拡大していく。
29	株式会社ジェイアール西日本フードサービスネット	売上高	77.13278	kg/百万円	17.7	92.3	・弊社のセルフカフェ店舗「デリカフェ・キッチン大阪mido」にて、大阪駅構内に勤務する駅員等向けに「よなよなパン屋さん」という取組を行っております。内容としては、閉店時間まで売れ残り廃棄してしまうパンを、大阪駅構内に勤務する社員様等へお得な値段で販売し、食品ロスを減らす取組です。現在はJR大阪駅のほか、JR茨木駅の「デリカフェ・キッチン茨木」、JR元町駅の「デリカフェ・キッチン元町」にて同内容の取り組みを行っております。
30	株式会社物語コーポレーション	売上高	64.67384	kg/百万円	30.0	96.0	
31	株式会社 寿福産業	売上高	120.40065	kg/百万円	33.5	96.0	
32	株式会社メイフーズ	売上高	149.28425	kg/百万円	11.1	96.0	
33	株式会社 焼肉坂井ホールディングス	売上高	22.90773	kg/百万円	56.9	81.8	
34	株式会社フジオフードシステム	売上高	107.49300	kg/百万円	28.2	96.0	
35	株式会社 魁力屋	売上高	1,029.81392	kg/百万円	1.2	100.0	
36	株式会社 ライフフーズ	売上高	219.79110	kg/百万円	34.3	96.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものに限る。)

基準発生原単位 170kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
37	JR北海道フレッシュキヨスク株式会社	売上高	59.96132	kg/百万円	20.5	100.0	各種食料品小売業においては、札幌市環境事業公社と生ごみの再生利用(100%)に関する契約を継続中。
38	株式会社 一六	売上高	154.45135	kg/百万円	50.1	96.0	
39	株式会社太鼓亭	売上高	124.44915	kg/百万円	64.9	100.0	
40	株式会社入船	売上高	280.32980	kg/百万円	3.4	84.0	
41	株式会社ハチバン	売上高	23.03316	kg/百万円	92.6	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(地域の子ども食堂へ 無償:0.3t)
42	井辻食産株式会社	売上高	15.00000	kg/百万円	89.5	93.3	
43	JR四国ステーション開発株式会社	売上高	286.66667	kg/百万円	22.1	95.8	
44	株式会社ピエトロ	売上高	32.85597	kg/百万円	63.9	96.2	
45	株式会社西鉄ストア	売上高	74.71264	kg/百万円	18.2	95.8	
46	株式会社資さん	売上高	166.43068	kg/百万円	6.3	85.7	・今年度の新規オープン店から社内規定による分別と食品循環資源の計量記録の実施 ・SDGsプロジェクトチームによる出店地域での食品リサイクルループ構築へ向けた取り組みの開始(リサイクラー、農家との交渉など)
47	JR九州フードサービス株式会社	売上高	134.61538	kg/百万円	16.9	69.6	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものに限る。)

基準発生原単位 170kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
48	株式会社ロイヤルパークホテルズアンドリゾーツ 横浜ロイヤルパークホテル	客数	0.20031	kg/人	51.5	95.2	
49	日穀製粉株式会社	売上高	65.89428	kg/百万円	0.0	100.0	
50	株式会社くるまやラーメン	売上高	51.26686	kg/百万円	57.6	100.0	
51	株式会社ハイデイ日高	売上高	63.97472	kg/百万円	56.1	100.0	
52	日本レストランシステム株式会社	売上高	125.78820	kg/百万円	13.8	100.0	引き続き、原価・在庫管理を徹底し、適正在庫の確保への取り組み、及び廃油再生利用の取り組み店舗の増加を目指す。また、廃油以外の資源化について検討する。
53	株式会社シェリエ	売上高	58.33333	kg/百万円	100.0	100.0	
54	株式会社はなまる	売上高	184.12202	kg/百万円	30.6	100.0	
55	山田食品産業株式会社	売上高	142.96857	kg/百万円	11.1	96.0	
56	ジローレストランシステム株式会社	売上高	23.40426	kg/百万円	0.0	100.0	
57	米屋株式会社	売上高	202.18579	kg/百万円	0.0	97.3	・規格外品のアウトレット販売 4.4t ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供
58	株式会社五味八珍	売上高	45.07292	kg/百万円	73.5	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 0.3t)
59	株式会社ムジャキフーズ	売上高	151.62	kg/百万円	0.0	91.7	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものに限る。)

基準発生原単位 170kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
60	株式会社ビー・ワイ・オー	売上高	41.93548	kg/百万円	91.6	100.0	
61	味の民芸フードサービス株式会社	売上高	69.58488	kg/百万円	17.1	100.0	
62	株式会社 中村屋	売上高	30.35714	kg/百万円	97.6	100.0	・フードバンク団体「セカンドハーベスト・ジャパン」を通じて食品の寄付を実施しています。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 4.2t)
63	株式会社 リンガーハット	売上高	48.81651	kg/百万円	34.1	100.0	・自社で使用していた商品の販売終了等に伴い、工場・メーカー在庫を寄付。送り先は一般社団法人ひとり親家庭福祉会ながさき を経由して様々なひとり親世帯、子ども食堂などへ寄付されています。本報告期間中での寄付総量3.8t(3778.4kg) ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 3.8t)
64	株式会社トリドールホールディングス	売上高	189.85806	kg/百万円	16.1	100.0	排出量削減策として、ゆでたての麺を提供しつつ食品ロスとならないよう、2022年4月より、来客数予測から必要量を自動算出するシステムを全店導入いたしました。また、再生利用の取り組みとして、2022年11月より他社様と協働で一部店舗での未活用麺を飼料化する施策を実施しております。こちらは2023年度で更に拡大予定です。そのようなハード面を整えていくのみならず、従業員1人1人がより深く環境問題への理解を促進し、食品ロス削減に向けて意識向上していくために、2023年2月より丸亀製麺全店にてエコアクション21を導入いたしました。再来年度までに全店での認証取得を目指しております。

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものに限る。)

基準発生原単位 170kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
65	株式会社フォーシーズ	売上高	92.08364	kg/百万円	85.5	100.0	
66	株式会社 FOUR SEEDS FOODS EXPR	売上高	89.92373	kg/百万円	100.0	100.0	
67	株式会社エイ・ダイニング	売上高	43.91785	kg/百万円	50.9	100.0	<ul style="list-style-type: none"> ・生ごみ再生化を実施しているのは3/64店舗。課題は再生化店舗の拡大。 ・定期的な社員向け食品廃棄物分別研修の実施を検討。
68	株式会社久兵衛屋	売上高	193.62946	kg/百万円	22.3	100.0	<ul style="list-style-type: none"> ・生ごみ再生化を実施しているのは5/50店舗。課題は再生化店舗の拡大。 ・定期的な社員向け食品廃棄物分別研修の実施を検討。
69	株式会社 小田急レストランシステム	売上高	82.63935	kg/百万円	6.6	95.8	
70	株式会社JR東日本クロスステーション	売上高	62.19641	kg/百万円	26.3	100.0	<ul style="list-style-type: none"> ・食品リサイクル対象エリア拡大によるリサイクル実施拡大 ・2020年11月分から二酸化炭素の排出量が非常に少ないバイオガス発電を行なっている処分業者へ委託

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	飲食店 居酒屋等

基準発生原単位 114kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	株式会社 木曾路	売上高	71.42857	kg/百万円	17.6	96.0	
2	株式会社近鉄リテーリング	売上高	42.06501	kg/百万円	78.3	96.0	
3	JR東日本東北総合サービス株式会社	売上高	38.20419	kg/百万円	45.2	100.0	
4	関谷醸造株式会社	売上高	73.13433	kg/百万円	27.9	96.6	
5	株式会社鳥貴族	売上高	122.51673	kg/百万円	60.1	96.0	
6	株式会社キタカタ	売上高	29.28416	kg/百万円	83.5	100.0	
7	農事組合法人東濃ミートセンター	売上高	132.43243	kg/百万円	100.0	96.0	
8	株式会社 秋吉グループ本部	売上高	14.64891	kg/百万円	52.6	96.6	
9	福留ハム株式会社	売上高	107.89981	kg/百万円	0.0	96.0	
10	株式会社ホームイダイニング	売上高	150.98592	kg/百万円	5.4	96.0	
11	株式会社さちりホールディングス	売上高	167.67091	kg/百万円	3.6	100.0	
12	株式会社 焼肉坂井ホールディングス	売上高	27.62222	kg/百万円	48.0	81.8	
13	マルシェ株式会社	客数	0.18969	kg/人	19.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	飲食店 居酒屋等

基準発生原単位 114kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
14	株式会社入船	売上高	110.74919	kg/百万円	17.1	84.0	
15	三和酒類株式会社	売上高	28.57143	kg/百万円	0.0	97.1	
16	北一食品株式会社	売上高	78.26087	kg/百万円	36.3	100.0	
17	農事組合法人福栄組合	売上高	0.00000	kg/百万円	100.0	95.7	
18	株式会社アマージュ	売上高	78.29879	kg/百万円	12.3	64.0	
19	JR九州フードサービス株式会社	売上高	103.68240	kg/百万円	31.3	69.6	
20	株式会社アトム	売上高	29.41556	kg/百万円	85.4	96.3	
21	株式会社 サンフード	売上高	106.79530	kg/百万円	8.2	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供
22	ジローレストランシステム株式会社	売上高	30.76923	kg/百万円	13.0	100.0	
23	株式会社快活フロンティア	フード売上高	120.1809	kg/百万円	71.6	100.0	
24	株式会社レイズインターナショナル	売上高	253.73444	kg/百万円	17.5	100.0	メニューミックスの推進による食材廃棄ロス率軽減のための取組みを継続的に実施しています。
25	株式会社ニュートーキョー	来客数	0.09557	kg/人	57.5	100.0	
26	株式会社ビー・ワイ・オー	売上高	51.01073	kg/百万円	73.7	100.0	
27	株式会社ダイナック	売上高	0.16012	kg/人	20.8	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.14t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	飲食店 居酒屋等

基準発生原単位 114kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
28	ワタミ株式会社	売上高	68.84269	kg/百万円	40.9	100.0	愛知県名古屋市、京都府京都市、新潟県新潟市において、外食事業同業他社と協力して飼料化による食品リサイクルループを構築し、運用中。愛知県名古屋市、新潟県新潟市においては、再生利用事業計画（食品リサイクルループ）の認定を取得。
29	SFPホールディングス株式会社	売上高	23.7769	kg/百万円	72.3	100.0	
30	株式会社フォーシーズ	売上高	85.00537	kg/百万円	29.5	100.0	
31	株式会社成城石井	売上高	41.37087	kg/百万円	9.0	100.0	
32	株式会社ハブ	売上高	111.18799	kg/百万円	25.5	100.0	
33	株式会社サッポロライオン	売上高	45.68994	kg/百万円	48.4	100.0	
34	株式会社だん家	売上高	181.82953	kg/百万円	4.4	100.0	検討中
35	テナアライド株式会社	売上高	167.66783	kg/百万円	6.1	100.0	油管理マニュアル作成及び教育の実施、油濾過機の導入。
36	養老乃瀧株式会社	売上高	110.20499	kg/百万円	11.5	100.0	
37	株式会社キリンシテイ	売上高	35.93516	kg/百万円	57.5	96.0	
38	株式会社JR東日本クロスステーション	売上高	57.8125	kg/百万円	27.0	100.0	・食品リサイクル対象エリア拡大によるリサイクル実施拡大 ・2020年11月分から二酸化炭素の排出量が非常に少ないバイオガス発電を行なっている処分業者へ委託

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	飲食店 喫茶店

基準発生原単位 83.3kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14における 適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	株式会社ジェイアール東海高島屋	売上高	13.30954	kg/百万円	97.0	95.7	過去の販売実績に基づき、1日ごとに販売数を予測し アイテム毎に発注数量を決めている。また、期限の短い商品(生鮮・惣菜類)については、売れ残りを整理するために閉店の1~2時間前にマークダウン(値引き)を実施して食品ロスの削減に努めている。
2	株式会社近鉄リテーリング	売上高	70.50093	kg/百万円	46.1	96.0	
3	JR東日本東北総合サービス株式会社	売上高	67.19858	kg/百万円	59.0	100.0	
4	ジェイアール東海フードサービス株式会社	売上高	52.05190	kg/百万円	64.2	95.7	
5	株式会社 川徳	売上高	69.87144	kg/百万円	1.6	100.0	・フードロス対策として、値引き販売、社員販売を積極的に実施している。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.58t)
6	株式会社サンマルクカフェ	売上高	39.39097	kg/百万円	51.8	96.0	
7	モロゾフ株式会社	売上高	60.03683	kg/百万円	77.2	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 0.5 t)
8	株式会社ジェイアール西日本フードサービスネット	売上高	76.82328	kg/百万円	39.6	92.3	・弊社のセルフカフェ店舗「デリカフェ・キッチン大阪mido」にて、大阪駅構内に勤務する駅員等向けに「よなよなパン屋さん」という取組を行っております。内容としては、閉店時間まで売れ残り廃棄してしまうパンを、大阪駅構内に勤務する社員様等へお得な値段で販売し、食品ロスを減らす取組です。現在はJR大阪駅のほか、JR茨木駅の「デリカフェ・キッチン茨木」、JR元町駅の「デリカフェ・キッチン元町」にて同内容の取組みを行っております。
9	株式会社 心齋橋 ミツヤ	売上高	61.91411	kg/百万円	8.1	95.8	

10	JR北海道フレッシュキヨスク株式会社	売上高	18.04671	kg/百万円	32.0	100.0	各種食料品小売業においては、札幌市環境事業公社と生ごみの再生利用(100%)に関する契約を継続中。
11	ユーシーシーフードサービスシステムズ株式会社	売上高	89.17277	kg/百万円	52.0	100.0	
12	株式会社サンプラザ	売上高	60.91371	kg/百万円	92.0	100.0	・社員研修時にリサイクル工場の見学を行い、分別回収の重要性を教育している。 ・寄付付き食品ロス削減キャンペーン実施。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 不明)
13	JR四国ステーション開発株式会社	売上高	60.00000	kg/百万円	0.0	95.8	
14	JR九州フードサービス株式会社	売上高	58.32694	kg/百万円	17.0	69.6	
15	株式会社サザビーリーグ アイビーカンパニー	売上高	38.80844	kg/百万円	0.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 1.47 t)
16	株式会社イタリアントマト	売上高	40.27144	kg/百万円	53.1	100.0	ショッピングセンター内の店舗においては、館側のリサイクル基準に応じた分別を実施している。
17	小田急商事株式会社	売上高	165.38037	kg/百万円	0.0	100.0	
18	ジローレストランシステム株式会社	売上高	40.78780	kg/百万円	35.8	100.0	
19	株式会社快活フロンティア	フード売上高	150.36250	kg/百万円	62.0	100.0	
20	株式会社ニュートーキョー	来客数	0.03506	kg/人	10.8	100.0	
21	株式会社 タカノフルーツパーラー	売上高	118.95803	kg/百万円	85.3	81.8	
22	株式会社プロントコーポレーション	売上高	21.86801	kg/百万円	78.2	100.0	リサイクルを行っていないデポロッパーテナントビルにリサイクル依頼を都度お願いをしている
23	株式会社ドトールコーヒー	客数	0.02465	kg/人	1.5	100.0	食品ロスを削減する取り組みちして、ドトールコーヒーショップでは、当日賞味期限切れが予測される商品を割引販売を行い食品ロスを削減に推進しています。また、もう1つ業態エクセルシオールカフェでは、店内調理品などを賞味期限切れをよそくしてインターネット「TABATE(食べて)」を導入して食品ロスに貢献しています。あわせて、物流上発生した余剰食材をフードバンクに寄付しています。
24	株式会社LesDeux	売上高	40.80645	kg/百万円	13.5	100.0	
25	スターバックス コーヒー ジャパン株式会社	売上高	37.01904	kg/百万円	60.6	100.0	

26	タリーズコーヒージャパン株式会社	売上高	48.05979	kg/百万円	45.4	96.0	2023年度において、品質が安定しているコーヒー豆かすの自主回収を予定している。
27	C-United株式会社	売上高	107.59559	kg/百万円	15.8	100.0	<ul style="list-style-type: none"> ・食品リサイクルプロジェクト、食品ロスプロジェクトを設置し、対応しています。 ・食材切り替えなどで使用できなくなった食材を、社内販売を行い、ロス削減を図っています。
28	株式会社JR東日本クロスステーション	売上高	68.32169	kg/百万円	27.5	100.0	<ul style="list-style-type: none"> ・食品リサイクル対象エリア拡大によるリサイクル実施拡大 ・2020年11月分から二酸化炭素の排出量が非常に少ないバイオガス発電を行なっている処分業者へ委託

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	飲食店 ファーストフード店

基準発生原単位 83.3kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	株式会社 いちい	売上高	44.88055	kg/百万円	96.0	96.6	
2	チタカ・インターナショナル・フーズ株式会社	売上高	59.57365	kg/百万円	76.3	96.0	
3	株式会社 ダスキン	売上高	42.82995	kg/百万円	69.1	100.0	・物流センターに残った原材料を社内販売することによって、廃棄を回避 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 0t) コロナ感染症の関係で食品提供を見合わせた。
4	株式会社近鉄リテーリング	売上高	21.91235	kg/百万円	42.3	96.0	
5	JR東日本東北総合サービス株式会社	売上高	12.86449	kg/百万円	56.3	100.0	
6	ジェイアール東海フードサービス株式会社	売上高	45.32820	kg/百万円	41.2	95.7	
7	ヤマサちくわ株式会社	売上高	166.95060	kg/百万円	30.5	96.7	
8	伊達物産株式会社	売上高	26.15694	kg/百万円	100.0	100.0	
9	イズミ・フード・サービス株式会社	売上高	20.84352	kg/百万円	41.8	96.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 1t未満)
10	株式会社シー・オー・エム	売上高	194.24683	kg/百万円	26.7	95.7	
11	株式会社 伊藤組	売上高	63.34174	kg/百万円	51.3	96.2	
12	JR北海道フレッシュキヨスク株式会社	売上高	147.70304	kg/百万円	0.0	100.0	各種食料品小売業においては、札幌市環境事業公社と生ごみの再生利用(100%)に関する契約を継続中。
13	佐藤株式会社	売上高	16.66667	kg/百万円	0.0	85.7	
14	JR九州フードサービス株式会社	売上高	79.95514	kg/百万円	42.1	69.6	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	飲食店 ファーストフード店

基準発生原単位 83.3kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
15	日本ケンタッキー・フライド・チキン株式会社	売上高	70.60385	kg/百万円	60.5	93.1	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:8t) 保管倉庫の確認や提供現場の視察
16	株式会社 吉野家	売上高	51.29168	kg/百万円	79.4	100.0	・製造工場での野菜の端材について、一部をアップサイクルし、商品化する試みを実施している。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 1.2 t)
17	株式会社サザビーリーグ アイビーカンパニー	売上高	30.20801	kg/百万円	0.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 1.47 t)
18	株式会社 ケー・アンド・アイ	売上高	52.47401	kg/百万円	51.0	100.0	
19	ファーストキッチン株式会社	売上高	55.20299	kg/百万円	54.9	100.0	
20	株式会社モスフードサービス	売上高	52.25687	kg/百万円	60.5	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:12.5t)
21	日本マクドナルド株式会社	売上高	69.07998	kg/百万円	67.1	100.0	
22	株式会社ロッテリア	売上高	81.47352	kg/百万円	47.7	100.0	
23	株式会社さわやか	売上高	74.83094	kg/百万円	58.8	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	飲食店 ファーストフード店

基準発生原単位 83.3kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
24	株式会社JR東日本クロスステーション	売上高	72.99509	kg/百万円	34.8	100.0	・食品リサイクル対象エリア拡大によるリサイクル実施拡大 ・2020年11月分から二酸化炭素の排出量が非常に少ないバイオガス発電を行なっている処分業者へ委託
25	株式会社ピーコック	売上高	12.06897	kg/百万円	22.2	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 1 t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	飲食店 その他の飲食店(ファーストフード店を除く。)

基準発生原単位 83.3kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	株式会社近鉄リテーリング	売上高	24.39427	kg/百万円	13.6	96.0	
2	JR東日本東北総合サービス株式会社	売上高	38.13623	kg/百万円	24.0	100.0	
3	株式会社 川徳	売上高	89.23077	kg/百万円	27.6	100.0	・フードロス対策として、値引き販売、社員販売を積極的に実施している。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.58t)
4	イズミ・フード・サービス株式会社	売上高	22.28164	kg/百万円	44.8	96.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:1t未満)
5	株式会社ジェイアールサービスネット広島	売上高	48.71448	kg/百万円	52.8	94.4	
6	一富士フードサービス株式会社	客数	0.06110	kg/人	24.6	96.2	・SDGs推進委員会によるプロジェクトチーム発足、食品ロス削減に取り組む。 ・社内報にて食品リサイクル法内容や取組みについて掲載。
7	鳥取県畜産農業協同組合	売上高	181.81818	kg/百万円	0.0	80.0	
8	日世株式会社	売上高	11.62791	kg/百万円	78.3	100.0	
9	株式会社元廣	売上高	55.49808	kg/百万円	51.4	100.0	
10	株式会社王将フードサービス	売上高	43.80577	kg/百万円	64.9	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 101t)
11	鹿児島くみあい食品株式会社	売上高	27.47253	kg/百万円	100.0	94.7	
12	加森観光株式会社	売上高	116.43604	kg/百万円	100.0	95.7	
13	JR北海道フレッシュキヨスク株式会社	売上高	14.96793	kg/百万円	83.8	100.0	各種食料品小売業においては、札幌市環境事業公社と生ごみの再生利用(100%)に関する契約を継続中。

14	北一食品株式会社	売上高	29.33884	kg/百万円	45.4	100.0	
15	JR九州フードサービス株式会社	売上高	61.89555	kg/百万円	3.0	69.6	
16	株式会社グリーンハウスフーズ	売上高	187.49878	kg/百万円	50.7	100.0	
17	株式会社デルソーレ	売上高	16.59811	kg/百万円	60.5	100.0	
18	イオンエンターテイメント株式会社	売上高	24.47519	kg/百万円	64.3	100.0	例年通り、年度で立てた店舗ごとの目標について数値管理を継続、発生原単位のランキングを一覧表で社内に発信している。異常値の場合は本部より調査・指導を行う。まだ月度及び四半期ごとの本部会議で状況を報告している。
19	株式会社キャニー	売上高	42.58533	kg/百万円	14.5	100.0	
20	株式会社ワンダーテーブル	客数	0.27165	kg/人	49.1	100.0	
21	株式会社JR東日本クロスステーション	売上高	51.06491	kg/百万円	51.9	100.0	・食品リサイクル対象エリア拡大によるリサイクル実施拡大 ・2020年11月分から二酸化炭素の排出量が非常に少ないバイオガス発電を行なっている処分業者へ委託

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	持ち帰り・配達飲食サービス業 (給食事業者を除く。)

基準発生原単位 154kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	株式会社近鉄リテーリング	売上高	15.38462	kg/百万円	52.7	96.0	
2	協同組合 山形給食センター	売上高	564.26332	kg/百万円	33.2	100.0	
3	株式会社オーシャンシステム	売上高	131.49208	kg/百万円	31.0	96.0	フードバンクへの提供は無償で行っていますが、重量の算出が実務上困難であるため空欄としました。
4	株式会社フーズネット	売上高	17.69297	kg/百万円	49.7	100.0	
5	株式会社入船	売上高	67.19160	kg/百万円	0.0	84.0	
6	株式会社 プレナス	売上高	58.22942	kg/百万円	73.8	96.3	
7	農事組合法人福栄組合	売上高	36.97183	kg/百万円	85.9	95.7	
8	株式会社 人形町今半	売上高	61.64103	kg/百万円	89.2	100.0	
9	マルアキフーズ株式会社	売上高	19.67593	kg/百万円	52.8	100.0	
10	株式会社 玉子屋	売上高	152.73685	kg/百万円	49.1	100.0	
11	オリジン東秀株式会社	売上高	71.00243	kg/百万円	75.4	92.3	
12	株式会社登利平	売上高	56.55077	kg/百万円	74.8	96.0	
13	株式会社グリーンハウスフーズ	売上高	187.01524	kg/百万円	60.7	100.0	
14	日本ピザハット株式会社	売上高	36.80021	kg/百万円	40.5	100.0	
15	株式会社 若松屋	売上高	292.96527	kg/百万円	48.2	93.3	
16	株式会社銚子丸	売上高	94.25436	kg/百万円	11.5	92.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 2.254t)直営展開している全店舗においてお客様からの食品寄贈を募り、本部に回収し、消費期限を確認し、分類して「フードバンクちば」に提供。

17	ジローレストランシステム株式会社	売上高	11.94030	kg/百万円	0.0	100.0	
18	株式会社 大戸屋	売上高	0.00000	kg/百万円	100.0	100.0	・「発注・仕込みシート」活用の継続 ・再生利用分に該当する排出店舗での分別努力
19	株式会社ヨシケイ埼玉	売上高	36.41587	kg/百万円	39.1	100.0	
20	株式会社京樽	売上高	18.77357	kg/百万円	89.4	100.0	
21	株式会社アサヒプロイラー	売上高	2.22383	kg/百万円	100.0	100.0	
22	株式会社ビー・ワイ・オー	売上高	47.45470	kg/百万円	45.5	100.0	
23	井筒まい泉株式会社	売上高	0	kg/百万円	0.0	100.0	・かつサンド製造時に発生するパン耳を飼料会社へ売却。そこで製造された飼料をまい泉オリジナルブランド豚に使用し食品循環活動を実施 ・福祉目的で肉の不利用部分を利用したカレーなどを無償で提供実績あり 提供量【カレーの場合】(無償: 200食/1回)
24	エームサービス株式会社	売上高	16.92536	kg/百万円	95.1	100.0	
25	株式会社フォーシーズ	売上高	9.71947	kg/百万円	73.4	100.0	
26	株式会社 東京會館	売上高	173.33333	kg/百万円	28.2	100.0	
27	株式会社 ちよだ鯨	売上高	42.26485	kg/百万円	4.4	76.0	
28	全国農業協同組合連合会	売上高	4.09357	kg/百万円	0.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	持ち帰り・配達飲食サービス業 給食事業

基準発生原単位 278kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
1	株式会社 魚国総本社	客数	0.05351	kg/人	47.3	96.7	
2	かりや愛知中央生活協同組合	売上高	138.91070	kg/百万円	36.0	94.7	
3	株式会社 トモ	売上高	75.74811	kg/百万円	64.9	91.7	
4	協同組合 山形給食センター	売上高	123.79546	kg/百万円	42.9	100.0	
5	株式会社オーシャンシステム	売上高	236.04913	kg/百万円	8.1	96.0	フードバンクへの提供は無償で行っていますが、重量の算出が実務上困難
6	株式会社エル・スエヒロフードサービス	売上高	88.43302	kg/百万円	13.9	95.5	・販売設定数と残食をデータ管理し、食品ロス削減に取り組んでいる。 ・小盛メニュー販売を実施
7	愛協産業株式会社	売上高	174.87685	kg/百万円	33.4	100.0	
8	スバル食品株式会社	売上高	129.90431	kg/百万円	3.2	84.0	
9	福井パールライス株式会社	売上高	40.64039	kg/百万円	33.2	100.0	
10	株式会社ホームイダイニング	売上高	237.60144	kg/百万円	33.6	96.0	
11	株式会社 キョードーフーズ	食数	0.08808	kg/個	67.4	95.2	
12	島根県農業協同組合	売上高	121.27660	kg/百万円	60.4	100.0	
13	メーキュー株式会社	売上高	80.79650	kg/百万円	36.0	92.0	
14	ウオクニ株式会社	売上高	549.11380	kg/百万円	94.7	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	持ち帰り・配達飲食サービス業 給食事業

基準発生原単位 278kg/百万円

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
15	株式会社 北のアトリエ	売上高	737.10904	kg/百万円	100.0	100.0	
16	中央フードサービス株式会社	売上高	78.86965	kg/百万円	25.4	96.0	
17	株式会社入船	売上高	497.75449	kg/百万円	1.1	84.0	
18	株式会社 フレッシュ寿	売上高	500.00000	kg/百万円	0.2	95.5	
19	学校法人中村学園 中村学園事業部	売上高	192.54672	kg/百万円	100.0	91.7	
20	静岡給食協同組合	売上高	134.14634	kg/百万円	12.1	100.0	
21	株式会社山不二	売上高	396.34146	kg/百万円	9.6	96.0	
22	東毛福祉事業協同組合	売上高	320.94763	kg/百万円	100.0	92.0	
23	ハーベスト株式会社	売上高	539.58333	kg/百万円	92.3	100.0	
24	三菱電機ライフサービス株式会社	売上高	143.60096	kg/百万円	61.7	100.0	
25	株式会社LEOC	売上高	71.94233	kg/百万円	62.5	100.0	
26	東京ケータリング株式会社	売上高	112.2449	kg/百万円	39.4	100.0	研修等の実施
27	シダックスコントラクトフードサービス株式会社	売上高	91.5552	kg/百万円	84.6	100.0	
28	株式会社ANAケータリングサービス	売上高	13.07601	kg/百万円	100.0	100.0	リサイクルループの認定取得

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	沿海旅客海運業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率 (%)	表14における適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
	該当なし						

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	内陸水運業

基準発生原単位 設定なし
再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率 (%)	表14における適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
	該当なし						

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	結婚式場業

基準発生原単位 0.826kg/人

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率 (%)	表14における適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	ホテルモンテ株式会社	客数	0.27658	kg/人	1.1	96.0	
2	島根県農業協同組合	売上高	57.14286	kg/百万円	37.5	100.0	
3	フェニックスリゾート株式会社	客数	0.00000	kg/人	0.0	96.0	・ブッフェレストラン、宴会料理の内容を見直し、提供方法をライブキッチン、シェフアクションに切り替え個別に料理を提供することで、陳列料理が無くなり廃棄量の削減に繋がった。その他、食品ロスに繋がる過剰な仕込みの削減、最小ロットでの発注等に取り組んだ。
4	松山総合開発株式会社	客数	1.71628	kg/人	12.2	96.2	
5	株式会社ロイヤルパークホテルズアンドリゾーツ 横浜ロイヤルパークホテル	客数	0.19948	kg/人	52.2	95.2	
6	株式会社横浜グランド インターコンチネンタルホテル	売上高	51.43978	kg/百万円	100.0	100.0	従業員食堂のメニューについて、ホテル内の余剰食材を利用。また、レストラン、宴会で余ったパン類、ケーキなどを安価にて従業員に販売しています。レストラン、宴会会場においても料理のコンパクト提供を実行しています。食材管理につきましては、ホテル一括管理として食材ステーションを設置し、そこから各部門が必要最低限を持ち出し、かつあまり在庫を返却し、それを他の部門が使用するなどのサイクルを構築しております。
7	株式会社目黒雅叙園	売上高	23.46578	kg/百万円	48.8	100.0	
8	相鉄ホテル株式会社	客数	0.32074	kg/人	91.4	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	結婚式場業

基準発生原単位 0.826kg/人

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等実施率 (%)	表14における適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
9	株式会社横浜ベイホテル東急	客数	1.35054	kg/人	31.2	81.8	食ロス等掲示物を共有部に掲示。本年度より堆肥化では効率が悪い為、メタン化へ変更。
10	オリックス・ホテルマネジメント株式会社	客数	0.29351	kg/人	93.0	100.0	
11	株式会社明治記念館C&S	客数	0.74357	kg/人	67.8	100.0	
12	株式会社東京ヒューマニアエンタプライズ	客数	0.63605	kg/人	31.5	100.0	2022年8月 地域住民夏祭りにて、味や品質が劣らない廃棄予定の野菜やフルーツを使用したスイーツやスープを配布。
13	藤田観光株式会社	客数	0.32195	kg/人	98.0	100.0	
14	株式会社ロイヤルパークホテルズアンドリゾーツ	来客数	0.42295	kg/人	100.0	100.0	分別の徹底を実施し、異物等の混入をさける
15	株式会社 東京ドームホテル	売上高	94.48819	kg/百万円	82.0	100.0	・食品廃棄物処理装置(リフレ)において微生物による分解を行う事により、肥料として再生利用及びCO2削減を行っております。 ・食品廃棄物をバイオマスエネルギーへと処理してくれる業者に処分してもらっています。
16	株式会社東武ホテルマネジメント	売上高	29.05983	kg/百万円	74.5	91.7	
17	MT&ヒルトンホテル株式会社	集客数	0.04534	kg/人	97.0	100.0	
18	株式会社 東京會館	客数	1.29914	kg/人	28.6	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	旅館業

基準発生原単位 0.570kg/人

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率 (%)	表14における適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	株式会社近鉄・都ホテルズ	客数	0.36020	kg/人	23.9	100.0	
2	金秀商事株式会社	売上高	0.76394	kg/人	0.0	95.2	・小売業については、食品ロスゼロコーナーを作り値引商品を一カ所に集め販売、売切りを図る取組を行っている。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 年間/1 t)
3	株式会社神戸ポートピアホテル	客数	0.10718	kg/人	45.9	100.0	
4	株式会社阿部長商店	客数	1.07797	kg/人	1.9	100.0	
5	ザ・ホテリア・グループ万座株式会社	客数	0.43487	kg/人	100.0	100.0	
6	ザ・ホテリア・グループ石垣株式会社	客数	0.65475	kg/人	9.9	100.0	
7	株式会社阪急阪神ホテルズ	客数	0.25386	kg/人	41.0	100.0	
8	スイスホテル大阪南海株式会社	客数	0.60852	kg/人	6.1	100.0	マネージャーを中心に月1回 食品衛生管理会議を実施(食材の削減につながる活動を継続)。食品廃棄分の一部を生ごみ処理機にて処理。できた肥料は、譲渡先の業者にて回収し食品循環資源の再生利用として実施している。
9	株式会社オーシャンシステム	客数	1.22778	kg/人	18.3	96.0	フードバンクへの提供は無償で行っていますが、重量の算出が実務上困難
10	株式会社グリーンズ	客数	0.06178	kg/人	1.2	95.7	
11	花巻温泉株式会社	客数	0.65978	kg/人	7.3	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	旅館業

基準発生原単位 0.570kg/人

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率 (%)	表14における適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
12	株式会社ジェイアール西日本デイリーサービスネット	客数	0.00249	kg/人	75.0	95.7	
13	ワシントンホテル株式会社	客数	0.11031	kg/人	21.3	93.3	
14	仙台ターミナルビル株式会社	客数	0.68422	kg/人	76.0	95.2	・※バイオフード
15	株式会社 加賀屋	客数	0.52995	kg/人	100.0	91.7	
16	株式会社水明館	客数	0.94572	kg/人	12.1	68.0	
17	株式会社ジェイアール西日本ホテル開発	客数	0.18295	kg/人	100.0	95.8	・フードシェアリングサービス「TABETE」を活用した売れ残りそうなパンやケーキ等の販売。 ・当社が排出する廃食油を食品資材(ストロー等)、バイオディーゼル、食品飼料等として資源化。
18	リゾートトラスト株式会社	客数	0.20803	kg/人	52.0	92.3	
19	株式会社高山グリーンホテル	客数	0.82815	kg/人	16.7	95.0	
20	株式会社ホテルオークラ福岡	客数	0.38751	kg/人	23.9	94.4	
21	株式会社ホテルグランヴィア大阪	客数	0.08720	kg/人	98.4	100.0	・2023年度より、宴会場にて食品ロスの考え方に賛同いただけるお客様へ3010運動の呼びかけを実施 ・フードシェアリングサービスTABETEを活用し、食品ロス削減につなげている。(2022年度食品ロス削減量0.2t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	旅館業

基準発生原単位 0.570kg/人

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率 (%)	表14における適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
22	フェニックスリゾート株式会社	客数	0.29042	kg/人	31.2	96.0	・ブッフェレストラン、宴会料理の内容を見直し、提供方法をライブキッチン、シェフアクションに切り替え個別に料理を提供することで、陳列料理が無くなり廃棄量の削減に繋がった。その他、食品ロスに繋がる過剰な仕込みの削減、最小ロットでの発注等に取り組んだ。
23	加森観光株式会社	客数	0.18377	kg/人	100.0	95.7	
24	JR北海道ホテルズ株式会社	客数	0.18611	kg/人	81.0	100.0	
25	松山総合開発株式会社	客数	0.11484	kg/人	48.5	96.2	
26	ハウステンボス株式会社	客数	0.07652	kg/人	89.7	95.0	
27	株式会社 ニュー・オータニ	売上高	77.73203	kg/百万円	80.1	100.0	社内分別講習会実施
28	株式会社ロイヤルパークホテルズアンドリゾーツ 横浜ロイヤルパークホテル	客数	0.20030	kg/人	51.5	95.2	
29	株式会社横浜グランド インターコンチネンタルホテル	売上高	0.35342	kg/百万円	100.0	100.0	従業員食堂のメニューについて、ホテル内の余剰食材を利用。また、レストラン、宴会で余ったパン類、ケーキなどを安価にて従業員に販売しています。レストラン、宴会会場においても料理のコンパクト提供を実行しています。食材管理につきましては、ホテル一括管理として食材ステーションを設置し、そこから各部門が必要最低限を持ち出し、かつあまり在庫を返却し、それを他の部門が使用するなどのサイクルを構築しております。
30	森トラスト・ホテルズ&リゾーツ株式会社	客数	0.26976	kg/人	59.8	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	旅館業

基準発生原単位 0.570kg/人

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率 (%)	表14における適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
31	株式会社ミリアルリゾートホテルズ	客数	0.28330	kg/人	100.0	100.0	前年度に引き続き、当社独自のサステナビリティ推進委員会を中心に発生量の調整ならびに廃棄一覧に数値を記録することによって、食品リサイクルの意識を高めている。一部の厨房において廃油濾過システムを利用することで、排出量抑制及び再利用し、運用面においては、利用者の予約状況・稼働率などから、無駄のない発注を行い、宴会などの大型受注については、人数・性別・年齢・主旨などから、料理のバランスを調整して食材排出抑制を実施している。また、新たなフードロス対策として季節イベント終了時における余剰食材の有効活用を実施している。
32	株式会社ブライhtonコーポレーション	客数	0.12644	kg/人	98.2	100.0	
33	日本ビューホテル株式会社	客数	0.20043	kg/人	63.3	100.0	
34	株式会社目黒雅叙園	売上高	23.50263	kg/百万円	57.5	100.0	
35	富士屋ホテル株式会社	売上高	54.73072	kg/百万円	4.3	95.5	自社で販売しているパンの売れ残りを従業員に販売、レストランのコース料理に選択肢を用意し食べ残しを抑制、ビュッフェレストランでは調理人によるライブキッチン及びオーダーバイキング制を取り入れることで過剰調理を回避するなどの取組みを継続的に行っております。
36	株式会社グランドニッコー東京	客数	0.44881	kg/人	100.0	100.0	
37	ケーヨーリゾート開発合同会社	売上高	112.72693	kg/百万円	98.4	100.0	
38	相鉄ホテル株式会社	客数	0.32094	kg/人	90.7	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	旅館業

基準発生原単位 0.570kg/人

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率 (%)	表14における適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
39	株式会社横浜ベイホテル東急	客数	0.1356	kg/人	73.1	81.8	食ロス等掲示物を共有部に掲示。本年度より堆肥化では効率が悪い為、メタン化へ変更。
40	株式会社 京王プラザホテル	客数	0.22023	kg/人	45.4	100.0	
41	オリックス・ホテルマネジメント株式会社	客数	0.24248	kg/人	66.4	100.0	
42	株式会社帝国ホテル	客数	0.42586	kg/人	69.8	100.0	(1)東京本社・大阪・上高地事業所の従業員食堂において、宴会やレストランの調理過程で発生する野菜・食肉等の端材や、販売しきれなかった商品をメニューに活用している。(2)東京本社において、野菜や果物の皮、甲殻類の殻などを低温オーブンで焼いてパウダー状にし、塩に混ぜてオリジナルソルトとして料理に使用している。(3)直営事業所の一部レストラン・宴会場において、お客様が食べきれなかった料理のうちパン・小菓子に限定し持ち帰り対応を行っている。(4)サンドイッチ用に切り落とされるパンの耳は、年間約2.5tあると試算されることから、「切り落とされたパンの耳のリサイクル方法を考えるのではなく、廃棄が出ない食パンを開発する」と発想を転換した新商品開発の末、“耳まで白くて新食感”の新たなサンドイッチ用食パンW・E Bread(ウィーブレッド)を発売した。
43	日本ホテル株式会社	売上高	40.629	kg/百万円	98.8	100.0	食品ロス削減の取り組みとして「mottECO(モツテコ)」を2022年4月1日より9ホテルで実施している。
44	アールエヌティーホテルズ株式会社	売上高	254.60356	kg/百万円	2.3	100.0	
45	株式会社グランビスタ ホテル&リゾート	客数	0.43547	kg/人	33.7	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	旅館業

基準発生原単位 0.570kg/人

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等実施率 (%)	表14における適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
46	株式会社東京ヒューマニアエンタプライズ	客数	0.63833	kg/人	31.0	100.0	2022年8月 地域住民夏祭りにて、味や品質が劣らない廃棄予定の野菜やフルーツを使用したスイーツやスープを配布。
47	株式会社西武リアルティソリューションズ	客数	0.58317	kg/人	37.7	100.0	分別および適切な保管の徹底
48	一般財団法人休暇村協会	客数	0.50673	kg/人	42.3	100.0	・内部研修会の実施(各事業所担当者対象全体研修会(年1回)、各事業所での内部研修会(随時)) ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償: 0t、無償: 0t)、集計記録なし
49	株式会社パレスホテル	客数	0.30273	kg/人	54.7	100.0	
50	パークタワーホテル株式会社 パークハイアット東京	客数	0.37124	kg/人	76.4	100.0	
51	ザ・ホテリアグループ苗場合同会社	客数	0.90949	kg/人	4.1	100.0	分別および適切な保管の徹底
52	藤田観光株式会社	客数	0.08702	kg/人	57.5	100.0	
53	株式会社ロイヤルパークホテルズアンドリゾーツ	来客数	0.42978	kg/人	100.0	100.0	分別の徹底を実施し、異物等の混入をさける
54	大和リゾート株式会社	客数	0.40251	kg/人	34.1	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.087t) 1ホテルでフードドライブを実施。近隣の家庭、近隣の事業所からの提供分も併せ、地域の福祉団体、フードバンクに寄付。
55	株式会社西新宿ホテルアンドリゾート	客数	0.24382	kg/人数	74.1	96.0	食品ロス、食べ残しなど豚エサの飼料化を行なっている。また、年4回ホテル内の各レストラン、宴会厨房、従業員食堂から廃棄される食品廃棄物を、それぞれ計量しており、利用人数で割り一人当たりの食品廃棄物量を算出。昨年より一人当たりの食品廃棄物量を2%低減させることを目標に店舗ごとで努力している。

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	旅館業

基準発生原単位 0.570kg/人

再生利用等実施率目標値 50%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率 (%)	表14における適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
56	株式会社 東京ドームホテル	売上高	94.21488	kg/百万円	67.0	100.0	・食品廃棄物処理装置(リフレ)において微生物による分解を行う事により、肥料として再生利用及びCO2削減を行っております。 ・食品廃棄物をバイオマスエネルギーへと処理してくれる業者に処分してもらっています。
57	株式会社東武ホテルマネジメント	売上高	30.4335	kg/百万円	31.5	91.7	
58	株式会社小田急リゾート	売上高	88.89452	kg/百万円	27.9	100.0	
59	MT&ヒルトンホテル株式会社	集客数	0.24553	kg/人	2.4	100.0	